

令和4年5月30日

東京学芸大学教育学部
総合教育科学系長
君塚 仁彦（公印省略）

テニュアトラック教員の公募について

1. 職名及び人数 講師 1名
2. 所属組織 研究組織： 総合教育科学系 教育心理学講座 臨床心理学分野
教育組織： カウンセリング教室
3. 専門領域 臨床心理学
4. 職務内容
 - (1) 学部生並びに大学院生の教育・研究指導
主な担当科目（学部）：以下の科目群の中から、担当者の専門性を勘案し、いくつかを担当する。科目名は順不同。
心理学的アセスメント、面接技法演習、臨床心理学概論、障害者・障害児心理学、心理学研究法、心と健康、教育支援概論など。
大学院の科目も担当する。
 - (2) 臨床心理学に関する研究
 - (3) 教員養成・教育支援者養成及び大学運営に関する業務
5. 応募資格
 - (1) 博士の学位又はそれと同等の研究業績を有すること。
 - (2) 授業及び職務遂行に支障のない日本語能力を有すること。
 - (3) 本学が教員養成系大学であることを理解し、関連業務に積極的に従事できること。
 - (4) 公認心理師および臨床心理士の資格を有すること。
 - (5) 臨床心理の実務経験を有すること。
 - (6) 本公募に応募する者は、本講座で行っている他の公募（特任教員（I種））へ応募することは差し支えない。
6. 採用予定日 令和5年4月1日
7. テニュアトラック期間 5年（令和10年3月31日まで）
※ただし、テニュアの付与に係る審査の結果、テニュアトラック期間を延長することが認められた場合は、3年を限度として延長することができる。
8. 給与等 東京学芸大学新年俸制による年俸給与(令和5年4月1日から適用予定)

9. 提出書類

- (1) 履歴書1通(学歴, 職歴, 受賞歴, 連絡先の電話番号及びe-mail アドレスを必ず明記すること。なお, 大学等での教育歴を有する場合には, その担当科目名も明記すること。)
- (2) 研究業績一覧(①学位論文, ②著書(単著・共著・分担執筆), ③審査付論文, ④その他の論文, ⑤その他に分けて記入。③④は, 掲載雑誌の発行元を記載)
- (3) 主な研究業績3点(コピー可)
- (4) 教育業績一覧
- (5) 社会貢献・学会活動実績一覧
- (6) 研究・教育・臨床活動の概要と今後の研究及び教育に対する抱負(2000字程度)

10. 提出期限 令和4年8月31日(水) 必着

11. 選考方法

- (1) 東京学芸大学教員選考規程に基づいて行う。
- (2) 本学の教員の選考においては, 男女共同参画社会基本法(平成11年法律第78号)の精神を尊重し, 業績等の評価において同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用する。
- (3) 本学は国籍, 障がい等による差別を排除し, 公平な選考を行う。
- (4) 必要に応じて面接を行う。
- (5) 選考結果については, 選考が終了次第本人宛に通知する。
- (6) 提出書類等は原則として返却しない。
返却を希望する場合は切手を貼った返信用封筒等を同封すること。
- (7) 応募に関わる費用(面接等の旅費を含む)は応募者の負担とする。
- (8) 海外在住等により, 書類等の提出が難しい場合には, 「14. 問い合わせ先」へ問い合わせること。

12. 書類送付先

(郵送の場合)

〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

東京学芸大学総合教育科学系長 君塚 仁彦

封筒の表に「教育心理学講座(臨床心理学分野)教員応募書類」と朱書きする。

できるだけ, 書類等一式をPDF形式で保存した記録媒体を同封すること。

書留・配達記録郵便等で送付すること。

(電子送付の場合)

JREC-INのWeb応募を利用すること。

13. テニユア審査

テニユア教員(任期を付さない雇用)への採用は, テニユアトラック期間終了年度にテニユア審査を実施します。

なお, 中間評価を3年目に実施し, 中間評価において特に優れた業績をあげたテニユア

トラック教員は、任期途中でもテニユア教員に採用されることがあります。

1 4. 問い合わせ先

東京学芸大学 教育学部 教育心理学講座主任 松尾直博

メールアドレス：nmatsuo@u-gakugei.ac.jp

件名には必ず「教員公募（臨床心理学分野）について」と記入すること。

なお、「8. 給与等」に関する問い合わせ先：東京学芸大学総務部人事課人事係

メールアドレス：jinjika@u-gakugei.ac.jp

1 5. その他

提出いただいた個人情報は当公募の選考にのみ利用します。